



1日目 7月27日(土)

- ①岩手県立伊保内高等学校 郷土芸能委員会 [江刺家神楽]
- ②鳥取県立日野高等学校 郷土芸能部 荒神神楽「大蛇」
- ③広島県立千代田高等学校 神楽部 [滝夜叉姫]
- ④静岡県立遠江総合高等学校 郷土芸能部 天宮神社十二段舞楽 第九番「陵王」
- ⑤島根県立浜田商業高等学校 郷土芸能部 [頼政]
- ⑥富山県立南砺高等学校 郷土芸能部 特別出演 [越中五箇山民謡]
- ⑦広島県立西城紫水高等学校 神楽部 [真産舞・猿田彦の舞]
- ⑧島根県立飯南高等学校 生命地域ラボ・神楽愛好会 [日本武尊]
- ⑨広島県立加計高等学校 芸北分校 神楽部 [八岐大蛇]

2日目 7月28日(日)

- ①岩手県立葛巻高等学校 郷土芸能部 葛巻神楽「権現舞」
- ②広島県立吉田高等学校 神楽部 [紅葉狩]
- ③宮崎県立高千穂高等学校 神楽保存会 [戸取り]
- ④島根県立遼摩高等学校 石見神楽部 [鹿島]
- ⑤島根県立浜田養護学校 神楽部 [大蛇]
- ⑥徳島県立城西高等学校 阿波踊り部 特別出演 [阿波踊り]
- ⑦島根県立矢上高等学校 神楽愛好会 [戻り橋]
- ⑧広島県立可部高等学校 神楽部 [伊吹山]
- ⑨島根県立江津高等学校 チーム江津地域活性部 石見神楽愛好会 [岩戸]

※都合により出演高校、演目等が変更になる場合があります。イラスト作成者/島根県立浜田商業高等学校 2年生 下谷佳大

私たちが運営します。私たちが舞います。

第9回 高校生の神楽甲子園

ひろしま安芸高田

令和元年 7月27日(土)・28日(日)

◎午前 8:30 開門 ◎午前 9:00 開会

◎会場 / 神楽門前湯治村 神楽ドーム 広島県安芸高田市

運営協力金(入場料に代わるもの) 大人 1,000円、高校生以下無料 当日券のみ・全席自由

同時開催 お国自慢物産展 出演校の地元名産品がズラリ お楽しみに!

■主催：高校生の神楽甲子園 ひろしま安芸高田実行委員会（出演高校、安芸高田市、安芸高田市教育委員会）
 ■共催：広島県、広島県教育委員会
 ■特別協賛：JAグループ広島、JA共済～JAグループ広島、JA共済は「神楽甲子園」を応援しています～
 ■後援：国土交通省中国運輸局、全国高等学校PTA連合会、広島県高等学校PTA連合会、岩手県教育委員会、静岡県教育委員会、鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、宮崎県教育委員会、富山県教育委員会、徳島県教育委員会、広島北部農業協同組合、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島
 ■救護協力：安芸高田市医師会、JA広島厚生連 吉田総合病院

お問い合わせ 神楽門前湯治村 広島県安芸高田市美土里町本郷4627 TEL0826-54-0888(代) とうじむら 検索



インバウンドを活用した地域活性化

2013(平成25)年、訪日外国人旅行者数が1,000万人を突破し、インバウンド(Inbound)という言葉が頻繁に使われるようになりました。インバウンドとは旅行業界においては、国内に入ってくる旅行、すなわち訪日外国人という意味として使用されているのが一般的であります。

我が国における2017(平成29)年の訪日外国人旅行者数は2,869万人で、過去最大でありました。国別の入国者数は、中国・韓国・台湾・香港・アメリカの順で、一人当たりの消費額は15万4千円程度と聞いております。一方、本市における訪日外国人旅行者数も、2017(平成29)年に525人、2018(平成30)年に1,044人と、増加の傾向にあります。

本市だけでなく、日本全体で高齢化と人口減少が同時に進行し、内需が減退し、国内での経済活動は減衰する傾向にあります。そのため、市の活性化を促すには、県内外はもとより、外国からの需要の拡大が必須の課題です。

市が管理している神楽門前湯治村・たかみや湯の森・エコミュージアム川根等

の施設は、京都・奈良・出雲大社・宮島のように古来からの観光地ではないので、土曜日・日曜日・祝日を除いて、観光客が少なく、安定的な経営が難しいのが現状であります。これらの施設は飲食・宿泊を伴う本市でも数少ない施設であり、市民の中にも存続を求めておられる方も多くおられます。そのため、現在豪雪時等の市民の避難場所として活用、健康づくりとしての市民の活用を図っておりますが、これに加え、インバウンドによる外国からの需要の拡大が必須の課題と考えております。

東京オリンピックや根強い日本文化の人氣に支えられ、今後も訪日外国人は増加すると思われれます。インバウンドによる需要の拡大を図るためには、観光施設は無論のこと、市内の商店においても、訪日外国人のニーズを汲み取ったサービスや付加価値を提供することが大切であります。具体的には、

- ①Wi-Fi整備の徹底
公共施設は無論のこと、民泊等の施設に整備範囲を拡大
- ②キャッシュレスの徹底
民泊・コンビニ・スーパー等現金を扱



う事業所全てに対し現金を扱わなくても支払いを可能にする

③市民総ガイド構想
訪日外国人に対して翻訳ソフトを活用した多言語によるおもてなしサービス
以上3つのサービスを徹底することにより、他の市町より優位にインバウンドによる観光客が確保できると思っております。

これらのインバウンド対策事業に加え、以前から実施してきた事業を合わせること、本市を訪れる人を増やし、需要を拡大させる本市独自の持続可能な仕組みを構築することができると考えております。